



2024年4月30日

各 位

会 社 名 株式会社タカキタ  
代 表 者 名 代表取締役社長 藤澤 龍也  
(コード番号 6325 東証スタンダード・名証プレミアア)  
問 合 せ 先 管理本部経理部部長 川部 和史  
(TEL:0595-63-3111)

### 第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ

当社は、2024年4月30日開催の取締役会において、以下の通りヤンマーアグリ株式会社を処分先とする第三者割当による自己株式の処分（以下、本自己株式処分）を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

#### 1. 処分の概要

(1) 払 込 期 日	2024年5月17日
(2) 処分する株式の種類及び数	普通株式200,000株
(3) 処 分 価 額	1株につき492円
(4) 調 達 資 金 の 額	98,400,000円
(5) 処 分 予 定 先	ヤンマーアグリ株式会社 200,000株
(6) そ の 他	本自己株式処分については、金融商品取引法に基づく有価証券通知書を提出しております。

#### 2. 処分の目的及び理由

当社は、創業以来「土に親しみ 土に生きる」をモットーに農業の近代化に取り組み、農業の省力化・効率化を追求し続けるとともに、大自然という無限の可能性の中で、環境に優しいモノづくりを通して、新しい技術と信頼と感動を創り続けることで社会貢献を果たすことを基本方針としております。また、2033年3月期に迎える当社創業120周年を見据えて長期経営計画「Offensive120」を策定し、《貢献》《信頼》《CS》をビジョンとして掲げ、国内の農機ビジネスをコア事業としながら海外市場への拡大・展開を図り、企業としての社会的存在価値をより創出し、継続的な社会貢献を目指しております。

この度、当社は、農業機械事業の強化、取引先との協業の更なる発展及び安定的な事業基盤構築のための施策を当社の様々な取引先と検討した結果、ヤンマーアグリ株式会社との間におきまして、上記目的の達成のための関係強化について協議を行いました。協議の結果、当社が処分する自己株式を第三者割当の方法により取得させることが、当社及びヤンマーアグリ株式会社の中長期的な企業価値向上に資すると判断したため、本自己株式処分を行うことを決議しました。

当社はこれまで、株主還元や機動的な資本政策を実現させる観点から自己株式の保有を行ってまいりましたが、2024年3月末時点におきまして、発行済株式総数14,000,000株の20.76%に相当する自己株式2,906,218株を保有する状況となっております。当社が保有する自己株式を有効活用するにあたり、ヤンマーアグリ株式会社との一層の関係強化を進める事が上記目的の達成に繋がるという観点から、第三者割当による自己株式処分が合理的と判断いたしました。

本自己株式処分の処分予定先であるヤンマーアグリ株式会社は、農業関連機械（トラクター、コンバイン、田植機等）の開発・製造・販売・サービスの事業を展開している会社であり、従来から当社農業機械事業における営業取引に加え、ディーゼルエンジンを搭載した走行台車の供給等の「ものづくり関係」の取引を継続しております。

ヤンマーアグリ株式会社との一層の関係強化は、競争優位性の維持・向上と事業の持続的成長・発展に繋がりが、中長期的な企業価値向上に資するものと考えております。

本自己株式処分にあたっては、当社が保有する自己株式のうち200,000株（発行済株式総数の1.43%、約1億円）を第三者割当の方法により処分いたします。

### 3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

#### (1) 調達する資金の額

① 払込金額の総額	98,400,000円
② 処分諸費用の概算額	1,325,000円
③ 差引手取概算額	97,075,000円

(注) 1. 処分諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。

2. 処分諸費用の概算額の内訳は、アドバイザー費用と第三者機関による電子公告調査費用です。

#### (2) 調達する資金の具体的な使途

上記差引手取概算額97,075,000円は、円安の進行や海外情勢の影響に伴う原材料・調達部品の高騰、資材調達期間長期化等への対応として、全額を2025年3月期の運転資金へ充当することを予定しております。なお、支出時期までの資金管理については、当社銀行口座にて管理いたします。

### 4. 資金使途の合理性に関する考え方

上記「2. 処分の目的及び理由」でご説明の通り、当社はヤンマーアグリ株式会社との取引関係強化を推進していくにあたり、双方の安定した信頼関係を構築するために、同社が当社株式の保有比率を高めることが必要であると考えております。また、本件後の関係強化により、相互の企業価値の向上に資する建設的な協議がより一層深まるものと考えており、本自己株式処分により調達する資金の具体的な使途については、運転資金に充当するものであり、当社の業務運営に資することでありますので、合理性があると判断しております。

### 5. 処分条件等の合理性

#### (1) 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

上記処分価額については、2024年4月30日開催の取締役会決議日の直前営業日である2024年4月26日から遡った1ヶ月間(2024年3月25日から2024年4月26日)、同3ヶ月間(2024年1月25日から2024年4月26日)、同6ヶ月間(2023年10月25日から2024年4月26日)の終値平均値を参考に処分予定先と協議の上、492円といたしました。

処分価額の決定に際し、本自己株式処分に係る取締役会決議日の直前営業日までの直近1ヶ月間、直近3ヶ月間及び直近6ヶ月間の終値平均値を参考としたのは、特定の一時点を基準にするより、一定期間の平均株価という平準化された値を採用する方が、一時的な株価変動の影響等特殊要因を排除でき、算定根拠として客観性が高く合理的であると判断したためです。

なお、処分価額492円は、本取締役会決議日の直前営業日(2024年4月26日)の終値537円に対し8.38%のディスカウント、本取締役会決議日の直前営業日までの1ヶ月間(2024年3月25日から2024年4月26日)の終値平均値529円(単位未満四捨五入。終値平均につき以下同様)に対し6.99%のディスカウント、同3ヶ月間(2024年1月25日から2024年4月26日)の終値平均値504円に対し2.38%のディスカウント、同6ヶ月間(2023年10月25日から2024年4月26日)の終値平均値492円と同水準となります。

上記理由により、当該処分価額は特に有利な処分価額には該当しないと判断いたしました。また、上記処分価額につきましては、取締役会に出席した監査等委員4名全員(うち3名は社外取締役)からも、上記算定根拠による処分価額の決定は適正・妥当であり、かつ日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に準拠したものであり、特に有利な処分価額には該当しない旨の意見を得ております。

#### (2) 処分数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

本自己株式処分に係る株式数は、200,000株(議決権数2,000個)であり、これは2024年3月末時点の当社の発行済株式総数14,000,000株に対して1.43%(2024年3月末時点の総議決権数110,865個に対して1.80%)の割合に相当し、一定の希薄化をもたらすこととなります。しかしながら、当社とヤンマーアグリ株式会社が信頼関係を強固にすることで、関係強化が推進され、当社の中長期的な企業価値の向上に繋がるものと考えており、処分数量及び株式の希薄化の規模は合理的な水準であると判断しております。

6. 処分予定先の選定理由等

(1) 処分予定先の概要

① 名称	ヤンマーアグリ株式会社			
② 所在地	岡山県岡山市中区江並428番地			
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 所司 ケマル			
④ 事業内容	農業関連機械（トラクター、コンバイン、田植機等）の開発・製造・販売・サービス			
⑤ 資本金	90百万円			
⑥ 設立年月日	2002年7月1日			
⑦ 発行済株式総数	普通株式6,000株			
⑧ 決算期	3月31日			
⑨ 従業員数	(単体) 1,150名			
⑩ 主要取引先	ヤンマーアグリジャパン株式会社、全国農業協同組合連合会			
⑪ 主要取引銀行	りそな銀行			
⑫ 大株主及び持株比率	ヤンマーホールディングス株式会社 100%			
⑬ 当事会社間の関係 (注2)				
	資本関係	当社が保有している株式の数 0株 処分予定先が保有している当社の株式の数 380,000株		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	当社製品の販売取引及び処分予定先製品の仕入取引があります。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
⑭ 最近3年間の経営成績及び財政状態 (単位：百万円。特記しているものを除く。)				
	決算期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
純資産		5,146百万円	7,924百万円	11,757百万円
総資産		66,443百万円	69,822百万円	74,926百万円
1株当たり純資産(円)		857,823円	1,320,700円	1,959,527円
売上高		65,315百万円	114,207百万円	124,411百万円
営業利益又は営業損失(△)		30百万円	△321百万円	506百万円
経常利益		296百万円	509百万円	1,043百万円
当期純利益		3,480百万円	2,848百万円	3,921百万円
1株当たり当期純利益(円)		580,056円	474,831円	653,627円
1株当たり配当金(円)		8,333円	8,333円	8,333円

※ 処分予定先であるヤンマーアグリ株式会社は、既に当社と取引関係のある企業であり、従前から当社の取引先企業であります。また、当社独自で日経テレコンのビジネスデータベース検索を利用し、反社会的勢力等との係わり等を連想させる情報及びキーワードを絞り込み、割当予定先及び割当予定先の会社の役員、主要株主について調査し、反社会的勢力等との係わりを疑わせるものが検出されないことを確認しており、その旨の確認書を株式会社東京証券取引所及び株式会社名古屋証券取引所に提出しております。

(2) 処分予定先を選定した理由

上記「2. 処分の目的及び理由」に記載の通り、本自己株式処分によって、取引先との関係強化を目的として、下記の通り今回の自己株式の処分予定先に選定いたしました。

会社名	理由
ヤンマーアグリ株式会社	同社との関係強化は、当社農業機械事業における競争優位性の維持・向上と事業の持続的成長・発展に繋がり、中長期的な企業価値向上に資するため。

### (3) 処分予定先の保有方針

当社は、ヤンマーアグリ株式会社より、本自己株式処分による株式の取得は当社との関係強化を目的とした投資であり、長期的に継続して保有する方針であることを口頭で確認しております。なお、当社はヤンマーアグリ株式会社から、同社が払込期日から2年以内に本自己株式処分により処分される当社普通株式の全部又は一部を譲渡した場合には、その内容を当社に対して書面により報告すること、当社が当該報告内容を株式会社東京証券取引所に報告すること、並びに当該報告内容が公衆の縦覧に供されることに同意することにつき、確約書を受領する予定であります。

### (4) 処分予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

当社は、ヤンマーアグリ株式会社が十分な資力を有することについて、直近の金融機関口座の残高についての証憑や財務諸表等を確認した結果、本自己株式処分の払込みに必要かつ十分な現金及び預金を有していることを確認しております。

## 7. 処分後の大株主及び持株比率

処分前 (2024年3月31日現在) (注3)		処分後 (注4)	
タカキタ持株会	13.60%	タカキタ持株会	13.60%
株式会社クボタ	4.71%	株式会社クボタ	4.71%
タナシン電機株式会社	4.50%	タナシン電機株式会社	4.50%
株式会社南都銀行	3.96%	ヤンマーアグリ株式会社	4.14%
株式会社三十三銀行	3.57%	株式会社南都銀行	3.96%
タカキタ従業員持株会	3.03%	株式会社三十三銀行	3.57%
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社 (信託口)	2.93%	タカキタ従業員持株会	3.03%
ヤンマーアグリ株式会社	2.71%	日本マスタートラスト信託銀行 株式会社 (信託口)	2.93%
井関農機株式会社	2.14%	井関農機株式会社	2.14%
株式会社ヤハタ	1.79%	株式会社ヤハタ	1.79%

- (注) 1. 上記表には、当社所有の自己株式を含めておりません。  
2. 持株比率は、発行済株式総数に対する所有株式数の割合を記載しております。  
3. 処分前の大株主及び持株比率については、2024年3月31日現在の株主名簿を基準としたものを記載しております。  
4. 処分後の大株主及び持株比率については、処分前の大株主及び持株比率に、本自己株式処分による株式数を加えて算出したものです。

## 8. 今後の見通し

本自己株式処分が当期の業績に与える影響は軽微ですが、中長期的に企業価値の向上に資するものと考えております。

## 9. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本自己株式処分は、①希薄化率25%未満であること、②支配株主の異動をとまなうものではないことから、東京証券取引所の定める有価証券上場規程第432条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

10. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
売上高	7,026百万円	7,730百万円	8,482百万円
営業利益	529百万円	609百万円	972百万円
経常利益	593百万円	673百万円	1,030百万円
当期純利益	400百万円	476百万円	692百万円
1株当たり当期純利益	34.75円	42.34円	62.45円
1株当たり配当金	10.00円	13.00円	15.00円
1株当たり純資産	595.88円	630.46円	701.80円

(2) 現時点における発行済株式総数及び潜在株式数の状況 (2024年3月31日現在)

	株式数	発行済株式総数に対する比率
発行済株式総数	14,000,000株	100.00%
現時点の転換価額(行使価額)における潜在株式数	145,600株	1.04%
下限値の転換価額(行使価額)における潜在株式数	-株	-
上限値の転換価額(行使価額)における潜在株式数	-株	-

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
始値	685円	608円	425円
高値	745円	620円	521円
安値	577円	390円	413円
終値	615円	422円	494円

② 最近6か月間の状況

	2023年11月	2023年12月	2024年1月	2024年2月	2024年3月	2024年4月
始値	454円	480円	506円	510円	491円	497円
高値	480円	511円	520円	521円	508円	607円
安値	445円	474円	473円	473円	478円	493円
終値	478円	506円	484円	485円	494円	537円

(注) 2024年4月については、2024年4月26日までの状況を示しております。

③ 処分決議日前営業日における株価

	2024年4月26日
始値	561円
高値	568円
安値	537円
終値	537円

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

該当事項はありません。

11. 処分要項

(1) 処分株式数	普通株式200,000株
(2) 処分価額	1株につき492円
(3) 処分価額の総額	98,400,000円
(4) 処分方法	第三者割当による自己株式処分
(5) 処分期日	2024年5月17日
(6) 処分先(処分予定先)	ヤンマーアグリ株式会社
(7) 処分後の自己株式数	2,706,218株

以上